

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

観察風景 (悦)

今日は、頂上広場からスタート。毎年、草刈りされても秋になるとちゃんと花をつけるリンドウを観察。草原を飛び蝶も観察しました。



市民の森の中は、色々な環境の異なる場所があります。それに寄り、植生も変わり、そして飛ぶ蝶も変わります。

頂上で、モンキチョウ、東コースでクロコノマチョウまさに、体感できました。もう一つのテーマは木の実に着目して市民の森をめぐる、秋を楽しみました。



あれー？(悦)
ヤマツツジが咲いてる！

感動の一日 (秋)

さわやかな秋晴れのもと、甘酸っぱいナツハゼの実、白い清楚な花のシロヨメナ、それにこんな冷涼地にいるはずのないクロコノマチョウのかわいい目玉模様に会うなどなど、感動の1日でした。



ナツハゼの実

木の実の美しさ (そ) 写真 e

・気持ちの良い秋の一日でした。
・今日、はいろいろな木の実の美しさに惹かれました。ツリバナ、クサギは何とも言えない色です。
・クロコノマチョウに出会えたことは感動でした。



記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
《取扱所》茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
《問合せ》NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 ☎: 0266-75-1772

10月に開花していた花たち (悦)

- ✿ゴマナ→①110
- ✿ゲンノショウコ→①100
- ✿シロヨメナ→②97
- ✿リンドウ→①112
- ✿ノコンギク→①110
- ✿ヤマハッカ→①105
- ✿ヤクシソウ→①109
- ✿アキノキリンソウ→①108
- ✿ヒメジソ→②91
- ✿アキノウナギツカミ→①104



リンドウ

みんなが帰った後に (悦)

皆を頂上に運んだ車を取りに行く時に、(そ)さんがツリリンドウの実を見たいというので、ヒノキ林で探し、見つけました。いつ見ても綺麗な色です。頂上へ行く途中で、皆で見るようにすればよかったですね。



くすぐられる好奇心 (伊)

「蝶のオス、メスはどのように引き合い、引かれ合うのか？」という、好奇心をくすぐられる話題が始まった観察会、絶好の天候のもと、花、果実、昆虫について見て、聞いて、学ぶことができました。毎回樹木、花を追っかけるだけで精一杯ではありますが、今回はクロコノマチョウを間近で見て、昆虫の奥深さを感じることもできました。

本日出会った昆虫 (馬)

- ジャノメチョウ♀→②116
- クロコノマチョウ♀ (初記録)
- クモガタヒヨウモン♀→②113
- モンキチョウ♂♀→②110
- ウラナミシジミ
- ウラギンシジミ(ゲート付近)



- クスサン(死骸)→②119
- オオルリボシヤンマ♀ (産卵中)
- アキアカネの仲間
- オツネトンボ→②127
- ゲンゴロウ

シロヨメナ (宮) 写真も



シロヨメナ、なんとなく知ってましたがよ〜く観察出来た上、写真も上手く撮れて満足です。蝶はあまり関心がなかったのですが”クロコノマチョウ”はインパクトがあり私の脳裏に住み着いたようです。



山頂広場の変遷 その3 (矢) 写真も

森林が開発や災害で崩壊した土地には、アカマツやシラカバなど先駆樹種と言われる樹木が真っ先に進出し林を構成します。しかし、その寿命は短く、倒れ、後進樹木の栄養分となります。台風の後の市民の森山頂付近もシラカバの倒木が目立ちました。森が回復していく過程で、大切な役割を担う、シラカバです。



草紅葉の山頂広場



山頂から中央コース入口



山頂から北コース入口

秋もカラフル、市民の森 (SU)

・「リンドウ」の花の色は一言で「青」と括れない濃淡さまざなな色合いで、ウツリしてしまいました。

・フユノハナワラビは穂(?)の部分黄色いケイトウの花のように見えて、なるほど「ハナワラビ」だと納得です。



・コバノガマズミは2枚の緑の葉の間から赤い実がチョンチョンと出ていて、ガマズミの実の付き方とは全く違う... 観察の仕方をまた一つ教えてもらいました。



・青大将がいた！ 正確には、何者かに食いこぎられた残骸だったようですが、蛇が大の苦手なので、心臓がキドキ、身体中がゾワゾワ、でした。



ヤクシソウ



ツルウメモドキ



ムラサキシキブ



いろいろ (㊦)

- ・ジイソブ、バアソブのタネの形がちがうことを初めて知る。
- ・山頂広場のりんどう花盛り。きれいな青紫の花にうっとり。
- ・クロコノマチョウ 市民の森で初発見！ なかなか可愛い表情。
- ・紅葉の色の違い。何が変わるのか。オレンジ系、赤系、紫系、おもしろい！

秋も市民の森は楽しい (㊦) 写真も

- ・知っている「コブシ」の果実から朱色の種を引っ張出すと白糸がビヨーンと伸びて来る
- ・見つけた先月咲いていた「バアソブ」の実



先月



今月

- ・頂上の草むらでは「リンドウ」が咲き誇っています
- ・「ハクウンボク」は虫食いの葉っぱが秋晴れで影絵遊び



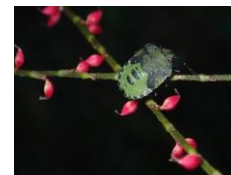
- ・「マムシグサ」種を割って中を観察、でも写真に撮るとそれはエアリアンの口



- ・「ツリバナ」は実が弾けて種を吊り下げている



- ・里では厄介な「カメムシ」も「ミズヒ」とコラボでインスタ映え？



- ・新種のキノコかと、違いました「ジコボウ」がイナバウアーをして道の真ん中でいました

